

日本災害看護学会先遣隊 令和6年度能登半島地震活動報告

2024年1月13日(土)

活動隊員：酒井明子、作川真悟、金谷雅代、朝田和枝

1. 活動日時

2024年1月13日(土)8:00~24:00

2. 活動場所

珠洲市立大谷小中学校（石川県珠洲市大谷町1字78番地）

避難所使用者数 171 人、自宅避難 149 人（14:00 現在）

3. 被害状況（消防庁：1月13日12:00現在）

人的被害：石川県死者 215 名（うち珠洲市 98 人）

住家被害：建物全壊 629 棟以上、半壊 44 棟、一部損壊 1,047 棟、
床上浸水 6 棟、床下浸水 5 棟

4. 天候

霧雨 3℃ 最高気温 4℃ 最低気温 1℃

（避難所内 温度 16.7℃、湿度 60%）

5. 活動の実際

8:00 珠洲市立健民体育館（石川県珠洲市野々江町セ部17番1地）出発

自衛隊車両で国道249号線、県道272号を通過して大谷小中学校へ移動する。雪が多く、道路状況も良くないが、地元住民の車両も通行している。途中大谷川沿いに道路建設中。

8:45 大谷小中学校に到着

8:55 避難所リーダーに挨拶、前任者より支援内容について引継ぎ、組織施設内を確認
居住空間、ライフライン、トイレ状況について確認した。

9:25 要配慮者情報の引き継ぎ

9:30 体育館内の換気声かけと体操の実施

10:00 避難者への食事（配膳・下膳）

感染症疑いの人の居室の下膳とニーズ対応

13:00 体育館内の換気声掛け

13:10 避難者家族から在宅避難者の避難所への受入れ依頼あり。

支援看護師による在宅避難者宅訪問（トリアージ及び状況確認）

明日（1/14）避難所へ入所、巡回医師の診察依頼予定。

14:00 体育館内の換気声掛け、要支援者の居室巡回、状態確認

（食事摂取状況確認し、主食をお粥に変更するなどの調整）

14:40 避難所アセスメント（ラピットアセスメント）入力による報告

15:30 体操（テレビ体操）・換気、マスク交換

要配慮者の情報集約のためのカルテ作成

不足物品の確認と発注依頼、本部内のレイアウトの検討と環境整備

16:00 避難者への食事（配膳・下膳）

16:30 避難所内で活動するボランティアスタッフの検温

地域ボランティアスタッフの協力を得て、施設内全域の環境整備（消毒）の実施

17:00 支援者交代で休憩（夕食）

18:30 口腔ケア推進の巡回、段ボールベッド配置後の体育館内のレイアウト検討

19:00 避難所本部ミーティング

19:45 本部ミーティング内容の情報共有と振り返り

20:30 体育館レイアウト案完成

要配慮者、体調が気になる避難者の状態確認、トイレ介助

0:00 巡回、トイレ介助

6. 考察

【健康面】

咳嗽や発熱症状のある人がみられ、感染症予防と拡大防止のため、次亜塩素酸での環境消毒の継続、ボランティアスタッフの健康チェックを実施するなど、避難者の健康管理への配慮を継続する。便秘を訴える避難者が増えているようである。トイレ環境が良いとは言えず、我慢している人も多いことが予測される。できる対策の提案を行う必要がある。

【避難所環境】

ライフラインである電気が復旧していない学校は暗くなるのが早いため、利用者の就寝時間が早い。生活リズムへの影響が懸念された。また、夜間ランタンの明かりのみでトイレに通う高齢者も多く、転倒転落などの安全面も危惧された。

発災から2週間目となる。道路状況の復旧の遅れで支援も滞り、小中学校での避難生活が長期化することが考えられる。避難者は、現在ビニールシート上に布団を敷いて生活している。避難者の多くは高齢者であり、避難所環境を整える方策の一つとして、段ボールベッドが導入される。そこで、今後の体育館全体のレイアウトについて検討した。検討にあたり、地域コミュニティーを維持することも重要と考え、被災地の担当者から地域情報を得ながら、体育館のレイアウト案を作成した。災害関連死に繋がらないように少しでも良好な避難所環境となるよう整えていく必要がある。

本日は雪が降り、気温も低下しており、体育館には多くの石油ストーブが設置してある。定期的な換気が必要だが、時間毎の換気の声かけで利用者が自主的に行動できていた。別室で避難している要配慮者の居室も換気を促していく必要があると考え、換気の声掛けを実施した。

体育館以外に1階は要配慮者、ペット同伴者、2階は感染疑う避難者、3階、同じ集落の避難者11名及び精神面で個室が必要な独居高齢者が避難生活を送っていた。特に3階の教室に独居高齢者が少人数で過ごしている。歩行状況等から考えても、転倒転落等の安全面や孤立防止の点からも、医療救護班の目が届きやすい環境で過ごせることが望ましいと考えられた。

7. 参考写真



夜間の体育館内避難者の様子



夜間の対策本部の様子



夜間の対策本部前廊下
(外は雪)



避難者兼地域ボランティア
スタッフジャンパー